

発表・論文募集

防災シンポジウム2025「大規模自然災害に備える」

南海トラフ巨大地震の発生を前に日本は地震の活動期に入っています。東日本大震災以降だけでも、熊本地震、北海道胆振東部地震、能登半島地震と大規模地震が多発しています。また昨年には豊後水道を震源とするマグニチュード6.6の地震が発生し愛南町と宿毛市で震度6弱が観測され、最近ではフィリピン海プレートのトカラ列島近海で活発な地震活動が続いています。また、地球温暖化の進展で大規模気象災害が頻発しています。いつ平成30年豪雨災害のような大規模気象災害が発生してもおかしくありません。大規模自然災害への備えは日本の最重要課題の一つです。

そこで、以下の要領で防災シンポジウムを開催します。令和6年能登半島地震等の大規模自然災害の被害概要や復旧・復興の状況、大規模自然災害から命や地域を守る防災教育、そして南海トラフ巨大地震に備える事前復興への取組みなど、積極的な発表を期待しています。なお、シンポジウム開催に際して、論文集を発行します。発表者は論文執筆も併せてお願いします。執筆要領は、発表を申し込まれた方に送ります。よろしくお願いします。

記

主 催 CTB-ehime、愛媛大学防災情報研究センター
共 催 (一社)四国クリエイイト協会、インフラメンテナンス国民会議四国フォーラム
日 時 2025年10月14日(火) 13:00～17:00
会 場 愛媛大学南加記念ホール(松山市文京町3 愛媛大学城北キャンパス)

CPD・CPDS申請予定です。発表・論文執筆者は別途単位が付与されます。

発表申込み 別紙申込書に、発表題目と概要、連名者も含めて氏名、所属、発表者のみ連絡先(Email・電話・住所)を明記の上、8月27日(水)までに申し込んでください。発表はウェブでも可です。

発表者は論文原稿を提出ください(原稿締切り、執筆要領は申込者に連絡します)。

【申込先:yatabe.ryuichi@gmail.com】

発表持ち時間 1件15分程度(発表12分、質疑3分) 14件程度を募集します。

内 容

第Ⅰ部 大規模自然災害の被害と復旧・復興の概要
第Ⅱ部 大規模自然災害に備える防災教育
第Ⅲ部 南海トラフ巨大地震に備える事前復興の取組み

終了後に意見交換会の開催を予定しています。

発表申込書

防災シンポジウム2025「大規模自然災害に備える」

申込先:yatabe.ryuichi@gmail.com

※Emailに添付してお送りください。または同様の内容をベタ打ちでお送りください。

期 日:8月27日(火)

発表題目	
概要 (100字程度)	【内容】※該当するものにチェック ☐ 大規模自然災害の被害と復旧・復興の概要 ☐ 大規模自然災害に備える防災教育 ☐ 南海トラフ巨大地震に備える事前復興の取組み ☐ その他
発表者	(氏名) (所属) (電話) (Email) (住所)
連名者1	(氏名) (所属)
連名者2	(氏名) (所属)
連名者3	(氏名) (所属)
連名者4	(氏名) (所属)
連名者5	(氏名) (所属)